

令和8年度 就学に向けての相談について ～5分でわかる通級指導教室～



横浜市教育委員会 特別支援教育相談課
(特別支援教育総合センター)

【本動画の内容】

1 通級指導教室とは？

- ① 指導回数、指導形態、指導内容
- ② 通級指導教室設置校

2 通級指導教室利用までの流れ

3 通級指導教室の現状と利用の考え方

Ⅰ 通級指導教室とは

◆目的

障害などに基づく学習上または生活上の困難の改善・克服
※**教科学習の補充は行いません**

◆対象

① 一般学級の学習におおむね参加可能なお子さん
(知的発達の遅れがない)

② 弱視、難聴、言語障害、情緒障害、自閉スペクトラム症、
LD・ADHD等の**特別な支援、指導を必要とするお子さん**
(難聴、口蓋裂の場合は、個別支援学級在籍のお子さんも対象)

【①と②の両方を満たすお子さん】

① 指導回数、指導形態、指導内容

	情緒障害 (LD・ADHD含)	弱視、難聴、言語障害
指導回数	お子さんの状態や目標等によって異なります。 週1回から月2回程度	
指導形態	グループ指導が基本	個別指導が基本
指導内容 「自立活動」を 参考	情緒の安定、対人関係、 コミュニケーションスキル、 認知特性に応じた学習 等	視覚補助具の活用 補聴器の装用 言語・発音に関すること 等

◎小学校は保護者付き添いが必要 (保護者面談、保護者支援 等)

◎在籍校内に設置されている通級に通う場合も付き添いが必要

② 通級指導教室設置校

弱視 【特別支援学校】 盲特別支援学校（神奈川小学校分教室）

難聴、言語

【小学校】

藤が丘（言語）
幸ヶ谷、東、
洋光台第二

【特別支援学校】

ろう特別支援

【小学校】

市ヶ尾、綱島、平沼、
左近山、戸塚、八景、
西が岡（言語）

【中学校】

鴨志田、左近山（言語）
共進、洋光台第一（言語）
松本（情緒）

情緒

【小学校】

荏田東第一
十日市場
寺尾
小坪
仏向
南神大寺

※在籍する学校によって通級指導を受ける学校は指定されます

2 通級指導教室利用までの流れ

①就学相談で通級利用判断

②情緒障害通級指導教室のみ
各教室の説明会へ参加
(12月下旬から2月下旬)

②難聴・言語障害、弱視
通級指導教室
説明会はない

③すべての通級指導教室
初回面談の実施

④通級指導教室の利用開始

3 通級指導教室の現状と利用の考え方について

- ◆情緒障害通級指導教室、難聴言語障害通級指導教室は、年度途中の入級が難しい状況です。
- ◆新1年生は、定期的に在籍校を離れることで学校生活のリズムがつかみにくくなることがあります。
- ◆学区の学校との面談を経て、学校生活をスムーズにスタートできそうな場合、1年生のうち是一般学級で様子を見ていくという考え方もあります。
- ◆在籍校を離れた特別な指導の必要性を就学相談前に十分ご検討ください。
- ◆就学相談の結果、「個別支援学級」の判断が出る場合もあります。

ご視聴ありがとうございました。

くわしい内容については、「詳細版」をお読みください。